令和5年度 第19回鹿児島市郡中学校新人剣道大会



日 時:令和5年10月21日(土) 10月22日(日)

会 場: 鹿児島市立清水中学校体育館

主 催: 鹿児島市中学校剣道部顧問会

令和5年度

第19回 鹿児島市中学校新人剣道大会要綱

1 主 催 鹿児島市中学校剣道部顧問会

2 期 日 令和5年10月21・22日(土・日)

(21日:女子の部, 22日:男子の部)

3 日 程 (両日とも同日程とする。)

8:00 開 場

8:05 受付開始 ※アップ時間 8:05~8:50

8:55 審判·監督会議

9:20 開会式

9:40 試合開始(個人→団体)

4 会 場 鹿児島市立清水中学校 体育館 (鹿児島市稲荷町36-29)

5 参加制限

(1) 団体の部【男子】 ・ 1・2年生の5名を1チームとする。(5人制)

・ 3名以上はチームとして認める。4名の場合は次鋒を空け、3名 の場合は次鋒と副将を空ける。

【女子】 · 1 · 2年生の3名を1チームとする。(3人制)

・ 2名以上はチームとして認め、中堅を空ける。

(2) 個人の部【男子】 ・ 各学校2年生の部は3名以内、1年生の部は2名以内とする。

【女子】 ・ 各学校4名以内とする。

- 6 試合方法
 - (1) リンクトーナメント方式とする。
 - (2) 本大会の試合並びに審判は、「全日本剣道連盟剣道試合審判規則」、「同細則」、「同運営要領」および「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法」、「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法運用事項及び解説」ならびに「鹿児島市中学校剣道部顧問会申し合わせ事項」に準じて行う。
 - (3) 試合時間は、以下のとおりとする。

【団体戦予選リーグ】 2分3本勝負。延長なし、勝負が決しない場合は引き分け。

【団体戦決勝トーナメント】3分3本勝負。延長なし、勝負が決しない場合は引き分け。

【個人戦】**2分**3本勝負。なお、**準々決勝**からは**3分**3本勝負とする。勝負が決しない場合には延長を行う。

- (4) 団体戦における勝敗の決定は、勝者数法によるものとする。
- (5) 団体戦予選リーグの順位決定は、勝ち点(勝ち2点、分け0.5点、負け0点)>勝者数>取得本数>順位決定戦(自由代表2分1本勝負)。決勝トーナメントで、勝者数・取得本数同数の場合は、自由代表者戦(3分1本勝負)を行う。
- (6) 団体戦の順位決定戦及び自由代表者戦,個人戦の延長については以下のとおりとする。 延長2分→延長2分→小休止(深呼吸程度)→延長2分→延長2分→面を外しての休息・ 給水(3分)→試合の続く限り繰り返す。

給水時は、選手が控え場所で面をとった時点から審判主任が3分計測する。審判員は控え場所へ退場する。給水中における監督から選手への指導は認めない。3分経過後、審判主任が面をつけるよう指示をし、試合を再開する。

(7) 個人戦男子1年の部については、3位決定戦を行うものとする。

7 試合規定

- (1) 申し込み後の選手の変更は原則として認めない。オーダー提出後のオーダーの変更については、大会委員長の承認を得て、その位置に補員を当てることができる。なお、1回退いた選手の再出場は認めない。
- (2) 竹刀については危険のないように必ず点検して使用する。検量は行わない。 ※ 不正竹刀の使用が認められた場合は、使用者は規則により負けとし、その後の試合を継続することはできない。(試合規則19条)
- (3) サポーター等の場合については(足袋,テーピングを含む)医療上必要と認める場合に限り使用を認める。サポーターなどは、肘や膝などに付けるものを足に使用したり、ゴムや革およびすべり止めを底に貼ったもの等の使用は禁止する。顧問確認の上、各学校の責任のもと着用させてよい。
 - ※ 本部や審判主任への申請は行わなくてよい。
- (4) 垂れの中央に学校名,姓名のわかる名札をつけること。(学校名以外の名称が入っていないこと。)
- (5) 紅白の目印は、各チーム・個人で準備すること。
- (6) 面紐の長さは40cm以内とする。各学校で確認すること。
- (7) 組み合わせについては、鹿児島市中学校剣道部専門部に一任すること。

8 オーダー表

- (1) 団体戦に出場する学校は、下の規格でオーダー表と対戦表2枚を作成すること。
- (2) オーダー表と対戦表は、試合当日に受付へ提出すること。(1日目:**女子**, 2日目:**男子**) 【オーダー表】

男子5人制オーダー表

	先	次	中	副	大
学 校 名					
名					

女子3人制オーダー表

		0 / (1)03		
	先		中	大
学 校 名				
名				

【対戦表】

※作成上の注意点

- ・広幅用紙の4分の1(27.5cm)を6等分する。
- ・女子は3人制のため、「次」「副」の記載はしなくてよい。

9 その他

- (1) 監督・コーチの服装は、上は白シャツ、下はグレーのスラックス、靴下は白か紺とする。 また、試合時に腕時計は、着用しないこと。
- (2) 本大会, 県新人大会(12月予定), 県大会(5月予定)の3大会の結果を令和6年度市郡 総体シード校選出の参考にします。
- (3) 本大会は、地区選抜剣道大会の代表選手選考を兼ねる。(男女9名ずつ)
 - 〈男子地区選抜選手〉 ・1年生は、個人戦上位3名とする。
 - ・2年生は、個人戦上位4名と団体戦の試合等を参考に選抜監督と剣道専門部で協議し選出する。

〈女子地区選抜選手〉

・個人戦上位4名と団体戦の試合等を参考に選抜監督と剣道専門部で協議し選出する。